

新年度 いろいろな出発

先の震災から、何かと
気ぜわしく、余震も続き
地に足がつかない状態
の方も多くいるのでは
ないでしょうか？

地震災害・原発など
皆がこんなにも真剣に
考えた出来事が近年
あつたでしょうか。
この状態を「国難」と
表現していますが、これ
から永きに亘って、沢
人の手で復興に向かう
のだと思います。

さて、

仲間達はこの状況を、どのよう
に受け取っているのでしょうか・・・

ホーム長会議にて

Q 地震の事でどんな事知っていますか

(4/1聞き取り…ホーム抜粋・

仲間の発言)

○福島・宮城・仙台・千葉・岩手・茨城
(横浜)が津波で家や人が流されて、住
む所が無くなりました。沢山の人が亡くな
りました。まだ見つからない人もいま
す。青山さんの家も無くなりました。

Q 3月11日仲間は何をしていましたか？

ホームではどんな事がありましたか？

○あおばホーム

仲間は販売に出ました。第1作業所は
溝の口だったので、迎えの車が早く来ま
した。二人の仲間は、車で6時ごろ着まし
た。斉藤さんは保土ヶ谷にいたので、11時
半に福田さん(職員)の車で帰ってきました。

○いずみホーム

一番遅かったのが11時に中村さん(職員)
と一緒に帰ってきた。帰ってきてレトルト
のカレーを食べた。朝のパンが無くてご飯
にしたが、パニックになった仲間がいた。

○第3ホーム

電車が動かなくて、帰れない仲間がいた
ので、ホームに泊まった。その日の夕食は
カップラーメンを食べました。



No.56号

2011年4月8日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

○第4ホーム

1人が11時の帰りで、宿直の職員さんも来れなかったので、変わりの人が来ました。地震なのに喧嘩をしていたり、いつもの通りでした。

○さくらホーム

10時20分に帰った人・11時30分に迎える車で帰った人がいました。

テレビが地震の事ばかりで、○○レンジャーが見れなくて、怒っている仲間もいましたが、今は落ち着いています。

Q今どんな事がおきているか知っていますか

(4 / 1現在)

- 電気が不足している
- 放射能が出ている
- 水が飲めない
- スーパ―に物が無い
- 水は子供が優先なのに大人が買い占めている

Q 私たちが今できる事

しなくてはならない事は何ですか

- 地震が来たらどうするか考えておく
- 避難する場所とか・・・
- 節電する いらぬ電気を消す
- あるものでまかなう。物を大切に

●仲間達はかなり正確に情報をつかんでいる事が、話し合いの中で解りました。

青山さん応援募金活動は、十数年も前から
 のわかめのお得意さんの方たちにも、お願
 いに始まり、協力を頂きました。
 また、仲間自治会・親の会・職員会からも
 沢山の募金が集まっています。
 青山さんと関係の深い市内の施設の方たち
 とも共同でこの活動に取り組んでいます。

青山さん応援募金活動を開始しました

〈おたのしみ〉
 東日本大震災おける、青山さん応援募金お願いします
 はぐるま仲間自治会
 私達は、宮城県南三陸の十三浜に住む、青山さんと20年間の付き合いをして
 きました
 青山さんから送っていただいているおいしいカメラで、私達地域の皆様とつな
 がっていましたが、この度の大震災で、施設全てが壊れてしまいました
 その為、はぐるまでカメラの販売ができなくなりました
 今まで、長い間お付き合いいただきまして、ありがとうございました
 仲間披露に合った青山さん、何ができるか話し合いの結果、青山さんと
 応援する為、募金活動を行なうと思います
 これから季節がカメラ、長靴を送っていただけますように、集まったお金と
 使っていただきたいと思います
 皆様から頂いたお金は、はぐるま仲間自治会から青山商店さんに送ります
 どうぞ皆様からのご支援・協力、よろしくお願ひ申し上げます。

震災関係記事

《きょうされん神奈川支部よりの依頼》

きょうされんでは、岩手県宮古市を拠点に、障害者関連施設への、人員派遣・ボランティア活動を行います。3か月間人員派遣を続け、1週間交代でスタッフを現地に送りますので、協力をお願いします。

合わせて、現地で活動する為の《車両》《日産バネット用スタッドレスタイヤ》の提供をしていただける所を募集致します。
このような依頼がありました。

○「はぐるま」では希望の職員で3〜4人の派遣チームを編成し出かける準備をしています。その間現場の職員が不足しますが、残った職員で協力体制を組んで支援しているようにします「いつ・どこで・何を」という具体的な事は後日連絡があります。
○《日産バネット用スタッドレスタイヤ》は、はぐるまにありますので、提供する事を伝えています。

救援物資のご協力

ありがとうございます

救援物資は4月11日で締め切らせていただきます。ご協力ありがとうございました。お預かりした品は、きょうされん東京本部に登録をしました。現地の必要に応じて送ることにありますので、本部からの連絡が来るまで、第1作業所倉庫に保管しておきます。

生活介護・就労継続B型事業

(1) 仲間一人一人の課題を明確にし、豊かに育っていくるように「人間発達」の研を行い作業所の集団編成の資料とする。
(2) 年々増える工賃を確保し、力に応じた仕事ができる授産の開拓をする。
(3) 職員体制

第40回 理事会・評議員会 報告

第1号議案 23年度事業計画

注全文掲載ができないので抜粋

法人本部

(1) 本部機能の明確化

行政・地域窓口・会計・事務人事・広報 等の内容と役割

(2) 人事・労務『キャリアパス制度』の策定

相談支援事業

川崎市のすすめる24年度相談支援事業再編に向け、事業推進委員会の中に「相談支援事業部会」を設置し、今後の事業展開について検討をしていく。

共同生活介護事業

(1) 住居の整備

・ 緊急の対応が取れるように、2ホームが隣接できるようにしていく。

・ ホーム入所待機者の受け入れ準備

(宮前の移転計画が実施できたら可能)

(2) 職員の資質向上と常勤職員の養成

・ 法人内研修、法人外研修を計画推進

(3) 365日ホームの連携強化を図る

・ 特に休日や長期休暇の生活支援を、

5か所のホームが連携をして、計画をしていくことによって、職員の手配や、活動内容を充実させていく。

第2号議案 23年度予算

紙面では特徴的な事を報告いたします。

詳しい予算書・資金収支計算書は本部にありま
すので、いつでも閲覧ができます。またご質
問等も本部に寄せていただければ、回答をして
いきます。

今年度予算の特徴

① 人件費の割合が総収入の78.3%になり、年々
増える傾向にあります。特にホームでは、
日中支援や個別対応が増えていますので職
員数が増加しています。

② 今年度は各施設より生活必需品・電化製品
等の購入希望が多く出されていますので設
備に費用がかかります。また突然に洗たく
機やエアコンが壊れたり大型器具が壊れる
など、生活をしていると様々な経費がかか
ってきますので、積立金を使って整備して

いく予定です。

③ 授産会計は、震災の前に立てましたので、
修正をします。大きな変更は、三陸のわか
めの収入を180万円見込んでいましたが、
現在収入の見込みが立っていません。

第3号議案 宮前事業の現状報告

○宮前に作業所・農地・ホーム2か所の借入計
画が進行中ですが、施設建設予定地と、農地へ
の引き込み道路の造成が遅れているため、今後
のスケジュールが未定です。進み次第報告を致
します。

質疑応答 (一部掲載)

Q・販売活動を自粛しているとの説明がありま
したが、仲間の工賃の保障はどのように考え
ていますか。

A・自粛は余震の関係で、4月いっぱいと考え
ています。わかめの地域販売は、仲間が地域
の人たちとの関わりを大切にしてきた授産
活動ですので、その様な活動を衰退させては
いけないと考えています。

Q・この度の震災の影響は仲間達に出ています

か。また、災害時の障害者の実態を福祉の現
状を捉え、川崎市としても行政対応を考えて
おくべきだと思います。

A・はぐるまの仲間には大きな影響はなかった
と思われる。川崎市の現状では、災害の際
の障害者の、避難所の確保はしていません。
今後福祉の現場から発信していく必要があ
ると感じています。

Q・ホームの中にIHクッキングヒーター設置
が予算計上されているが、このような時期で
あることと、電磁波の影響などを考慮し検討
の余地があるのではないか。

A・共同募金で申請したので、予算は付いてい
るが、検討します。

★災害後の電力事情を考えると、この時期に早
急に電化することもないとのご意見に賛同
し、共同募金会に辞退届を提出致しました。

☆最後に、皆様から協力いただいた「青山さん
応援金」がたくさん集まっています。心より御礼申
上げます。お預かりした募金をどのように送
るかについては、青山さんご本人と相談させて
いただき、皆様に報告いたします。